

# 米兵、中学校で「新兵訓練」

教育の場を利用した宣伝許されない！

武蔵村山市の5中フエテバルで、26の講座の一つとして、「ミニ・ブートキャンプ」が行われ、33名の生徒が参加。横田基地の第374医療群の米兵らと日本人合わせて23名が指導に当たった。

「ブートキャンプ」は米軍の新兵訓練のことです。

号令からの整列、方向転換、砂場をほほく前進、担架で土嚢を運ぶ…。タイムを記録し、上位チームには賞品が贈呈された。兵士が戦場で使用する迷彩用顔料（ドーラン）を顔に塗った生徒の写真も基地のホームページにのっています。

米兵の責任者は「我々と地元の生徒たちが交流できる他に類をみない方法。我々としても日本の中学校を訪問し、生徒たちと交流できたことは有意義な経験だった」と語っている。

日本の軍事基地はその多くが住宅街の中にあり、米軍は住民の理解を得ようと、

演奏会の交流などさまざまな努力をしています。

この問題について、武蔵村山市や同教育委員

## 横田基地問題を考える会

### ニュース No. 30

連絡先

電話&FAX 0428-22-6273

ホームページ アドレス

Yokota-peace.sunnyday.jp



## 武蔵村山市教育委員会「問題はない」と主張



会は「問題はない」と言っています。

「これまで「防災訓練」と称して、高校生を自衛隊の訓練に参加させたことはあったが、米兵が学校に向いて、訓練指導するのは異例のことです。

学校教育の場を利用しての宣伝は許されるものではありません。

# オスプレイ来るな！ 住民の安全を守って！

## 自治体要請

8月20日、横田基地関連の六団体

でつくるオスプレイ配備反対連絡会では、9項目の質問と要請を、横田基地の被害が多くなっている10

市町村に事前に提出し、懇談を行ってまいりました。

要請を行ったのは、横田基地周辺自治体の5市1町その他、あきる野、青梅、日野、八王子市。申入れの要旨は、下記のとおりです。

①配備について、政府から十分に説明を受けているか？

②事故率についてどのような認識を持っているか？

③オートローテーション機能と安全性について、政府に確認をしてほしい。

④MVA2オスプレイの離陸の際、芝生が燃え上がり、消防が消火にあたったことの実情を知っていたか？

⑤米軍の出した環境

レビューに訓練内容が明記されていない。住民の人体等への影響について、政府に明らかにするよう質問した。ついでに、  
⑥CV22オスプレイの騒音について、騒音レベル指数の予測値を明らかにするよう問い合わせた。  
⑦転換モードの基地内飛行が横田への離陸時、日米合意がほとんど破られている事実を認識しているか？  
⑧低周波の測定について、沖縄防衛局で入手。その測定したデータを入手し、人体に与える影響について公表して頂きたい。  
⑨日米合同委員会の合意事項が正しく適用されるかどうかの認識を政府に求め、順守をせよと求めた。

各市の対応は、それぞれ若干の違いと温度差はありましたが、概ね同じような回答でした。  
各市とも、国からの説明は納得できない内容が多い。それに対して、  
「安全性に懸念があること」「住民の安全を守る」として自治体としての役割だが、住民の不安が解消されていない」「防衛費は、昨年5月12日に説明したが、その時はおへい帰った」「環境ジャーナルの説明は10月14日に防衛省の担当

者が来て概ね30分程度の説明であった」「ハワイの事故は、低い位置でのホバリングが原因と国から説明を受けた」「訓練内容については、C130の訓練と同じものだと米側が言っているが、具体的には説明がない」「特殊部隊についても、どんなものが来るか説明をされていない」  
「このほか、事前の説明はなく、マスコミ報道でも「芝生の火災についても国からの情報はなく、マスコミ報道によって知った」「430人が配備されるというのも新聞報道で知った」「今後も、正確かつ速やかな説明をするよう働きかけていく」などとするもので、各市町の基地担当部署との懇談は以上のような内容でした。これからも、このような懇談を続けていく必要があると改めて感じました。

(井出 由美子)



2016.08.02



2016.08.02



# 私の思い



日本人は戦争が出来ない！

私は盛岡で8人兄弟の四男として生まれ、この名がつけられました。

東京へ出てきて、定年まで働き、その後72歳まで別の会社で働きました。盛岡の家は既になく、家族もいません。今あるのは墓だけです。息子は近くの市に家族で生活しています。

今は健康を維持することが重要な関心事です。もう一つ、今年はエンディングノートを書こうと

考えています。自分自身の生い立ち・遺族年金の申請の仕方・お金の処分…を書いておこうと考えています。

72歳までは時間を惜しんで働いてきました。一生懸命働いて、豊かになって、そして死んでしまった人も知っていますが、大変もったいないことだと思います。これからは時間のゆとりを何物にも代えられない貴重なものと考えています。

旨いものを食べたい…という欲求はありません。全てから開放されて、いろいろなことを客観的に見ることが出来る、それが時間的ゆとりだと思っています。これを私はリセットと呼んでいます。戦時中に亡くなった人のことが頭をよぎります。あの人たちは自分のために生きたのだろうか、戦地で、引き揚げの途中で、同

時代の人が300万人も死んでいる、ということを考えれば、日本人は戦争出来ないと思えてなりません。

青森の部隊が南スーダンに派遣される時、駆け付け警護と宿営地の防衛が任務として与えられ、殺し殺される危険が生ずる…という記事を新聞で見ます。しかし私は、日本人は戦後70年間も平和に生きてきたのだから、武器を取って戦うことは出来ない、と思っています。

もし派兵を命じられたら、全ての人が自衛隊を辞めてしまおう。こうした上官の命令は拒否すると思っています。

お金のために命を捨てる人がいるとは考えられません。そんな場合は監獄に入る方を選ぶだろうと思います。

(匿名) 立川 四郎

## 高江でヘリパット建設工事を強行

参議院選挙の投開票日の翌日、政府は高江のヘリパット工事を強行再開した。この日から機動隊を動員して住民の監視を排除して、連日資材搬入を行っている。本土から動員された500名もの機動隊員が住民を強制排除して強行している。

# 10・8市民交流集会

10月8日(土) 福生市民会館大ホール

午前の部 10時開始 DVD「なぜペンをとるのか」上映  
沖縄の現状と報告 琉球新報・新垣 毅さん

午後の部 12時50分 開始

- ① エイサー上演
- ② 講演「横田基地の現状」
- ③ 市民からの発言
- ④ CV22配備阻止の展望と決意

★集会後、デモ行進があります

-----座り込み宣伝行動-----



9月17日(土) 18日(日) 10時~16時

福生公園(牛浜駅から歩いて約5分 福生市民会館の下)

この両日は「横田基地友好祭」で10万人を超す参加者が見込まれます。都合の付く時間だけでも参加してください。

### F16戦闘機が

#### 14機飛来

米軍三沢基地所属の戦闘機14機が7月30日から8月3日にかけて飛来し、米太平洋空軍とマレーシア空軍の合同演習に参加し、8月5日に離陸しました。

瑞穂都営住宅に住む女性は、建物ガタガタ揺れ、窓ガラスが割れるかと感じたと言っています。離陸の際、1機は半回転し、更に半回転するという飛行ですさまじい爆音を浴びせていきま

### C130Jスーパーハーキリーズが横田基地で訓練

7月16日、テキサス州基地のC130Jスーパーハーキリーズ3機が横田基地に飛来し、物量投下、急旋回、低空飛行、夜間飛行など。横田基地のC130Hハーキリーズは、2017年度から、C130Jスーパー

ハーキリーズに順次交代する予

### 6機のオスプレイが東富士演習場で訓練

7月19日6機のオスプレイが岩国基地から飛来し、東富士で離着陸訓練をし、飛び去った。



### 米太平洋軍司令官が

#### 安倍首相を表敬

7月26日、ハリリー・B・ハリス司令官は安倍首相と会談した。

双方は新ガイドラインの着実な実施等を通じて、日米同盟を一層強化する、北朝鮮のミサイル問題に対処するため、日米韓協力の重要性を確認した。

米太平洋軍はアメリカの9個の統合軍の一つ。兵力は約30万人。司令官よりも上位の指揮権を持つのは、大統領と国防長官の2人のみ。

### 米軍、伊江島で

#### 基地拡張工事

米海兵隊は沖縄の伊江島補助飛行場で、特殊作戦機CV22オスプレイと海兵隊のF35Bステルス戦闘機などの訓練を行うため、強襲揚陸艦への離着陸訓練場（LHDデッキ）の増強・拡張工事に着手した。

米軍は横田基地にCV22オスプレイを10機、岩国基地にF35を16機配備し、これらの訓練場として伊江島を大増強する計画です。CV22は高江のヘリパットの使用も想定している。全長429メートルの訓練場が867メートルまで延伸。面積も約2倍に拡張される。

### 海外での武力行使、訓練を開始

政府は8月24日、安保関連法で認められた「駆け付け警護」や「宿営地の共同防衛」の訓練を開始すると決めました。11月から南スーダンに派遣される部隊に新任務が付与される見込み。

自衛隊は1992年からPKOに参加し、約1万人が派遣されたが、一人の犠牲者も出ていない。駆け付け警護は武装集団に襲撃された他国のPKO要員を救出するため、武装集団と戦闘になる恐れがある。

### 退役米兵1日平均約

#### 20名が自殺

米国退役軍人省は、2014年時点で平均20人が自殺していると発表した。1979年から2014年にかけて退役した米兵5500万人の記録から調査。

海外での戦闘に従軍した兵士の間では、戦地での恐怖体験から心的外傷ストレス（PTSD）や外傷性脳損傷（TBI）に苦しんで自殺に追い込まれる人が多い。またケガなどで社会復帰ができず、貧困に陥るケースも少なくない。

退役米兵の自殺率の推移

(10万人あたりの自殺者)

